

さよ風通信



No.187

令和1年12月発行
大洲子育てサポート“さよ風”

成長を待つ

「どうしてまだできないの!? 大丈夫、きっともう少し」

一見、親の目からは何の進歩もないように見える子供でも、実は3食しっかり食べてぐっすり眠るだけで、昨日より確実に成長しています。子供の成長こそが、子育ての最大の味方だと言えるでしょう。

がんばっている子育ての中で、「なかなかうまくいかない」「結果が出ない」と焦りや不安を感じることもあります。でも、どんな子供も必ず変化し、日々成長しています。

「楽々かあさんの伝わる! 声かけ変換」の著者、大場美鈴氏は次のように述べています。



トランプのポーカーの法則

小さな頃の「立った!」「歩いた!」から、今現在に至るまで、私は何度も我が子の「できた!」瞬間に立ち会ってきました。

例えば、がんばっても漢字が書けなかっただ長男がある時急に書けるようになったり、音読がシドロモドロだった長女が突然スラスラ読めるようになったり・・・。

こんな経験を通して感じたのは「子どものできるタイミングって、トランプのポーカーみたいだな」ということ。

あることができるようになるには、体の「この動き」の発達の手札と、脳の「この回路」がつながる手札と、その子の心が「これができるようになりたい」と思う気持ちの手札・・・

それから環境・道具・チャンスなど、必要な手札を気長にコツコツ集めて、全てのカードが揃ったタイミングで「できた!」になるんじゃないかな、なんて思うんです。

だから、手札が一つでも足りないと、なかなかうまくいかない状態が続いて、本人ももどかしいかもしれません。それでも気長にカードを引き続ければ、いつか手札は揃うはず。

だって、その子だけに与えられたヤマ札からカードを引くのは、その子自身なんですから。早いもん勝ちでほかの誰かが取ってしまうモノではないので、気長に成長を待てばOK。



親が心と体の健康に気を配りながら、温かいまなざしで成長を待つ時間そのものを楽しむ気持ちで見守ってあげれば、子供はそれぞれのタイミングでぐんぐん伸びていきます。

そして何より親が「あなたのペースで大丈夫だよ」と示すことは、子供にとって大きな力になることでしょう。

